

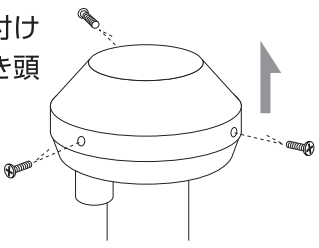
テーパーハンドルタイプ [EP型・EPZ型] ワイヤーの交換

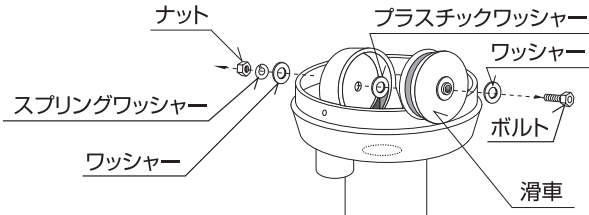
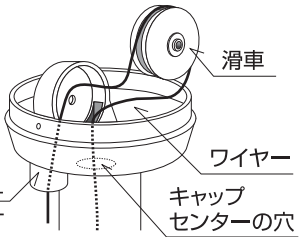
〈ワイヤーが切れた場合 1・3～5、切れていない場合 2～5〉

ワイヤーが切れてしまった場合…

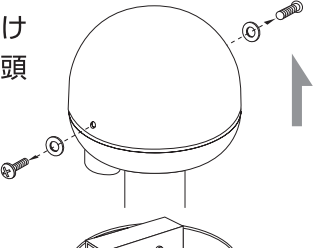
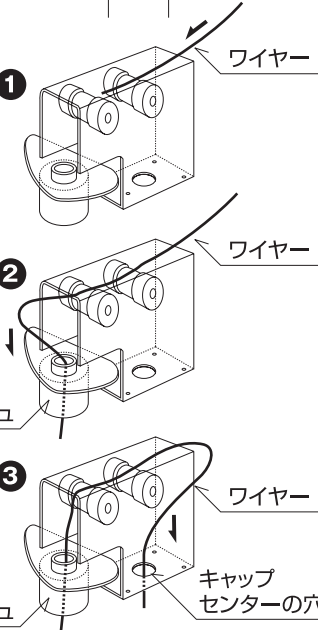
【処理方法】

EP型

- 1 +ドライバーで取付けビス(3ヶ所)を抜き頭部を外します。

- 2 ボルトを外します。


- 3 滑車の溝にワイヤーを通します。

※ついていない物もあります
- 4 2→1のように逆順にセットしていきます。
- 5 ドラム(昇降機)をセットし、ワイヤー長さを調整します。
(参照:ドラム取付及びワイヤーの長さ調整 3)
- 6 スライドバーをセットします。
(参照:スライドバーの取付 4)
- 7 スライドバー取付け後、ドラム(昇降機)内のワイヤーを整列巻きにします。
(参照:ワイヤーの巻き付け 5)

EPZ型

- 1 +ドライバーで取付けビス(2ヶ所)を抜き頭部を外します。

- 2 ワイヤーを右図 ①、②、③の順に通して下さい。

① ワイヤー
② ワイヤー
③ ワイヤー
デッキブッシュ
デッキブッシュ
キャップセンターの穴
- 3 2→1のように逆順にセットしていきます。
- 4 ドラム(昇降機)をセットし、ワイヤー長さを調整します。
(参照:ドラム取付及びワイヤーの長さ調整 3)
- 5 スライドバーをセットします。
(参照:スライドバーの取付 4)
- 6 スライドバー取付け後、ドラム(昇降機)内のワイヤーを整列巻きにします。
(参照:ワイヤーの巻き付け 5)

テーパーハンドルタイプ [EP型・EPZ型]

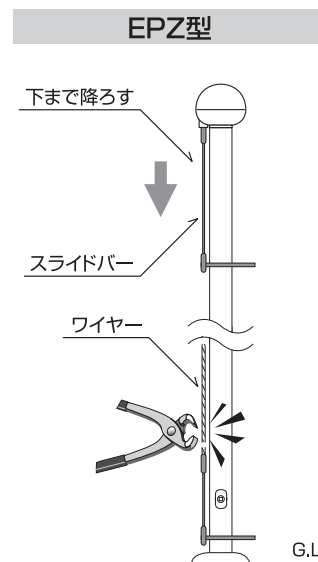
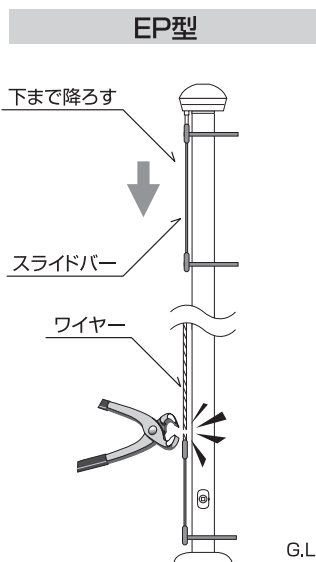
ワイヤーが切れていない場合…



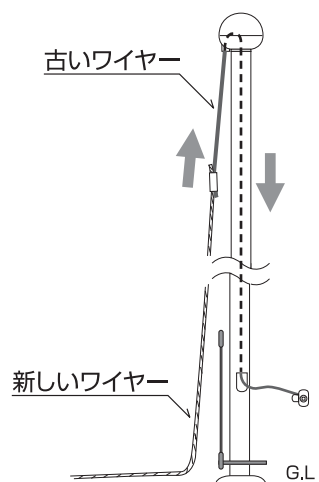
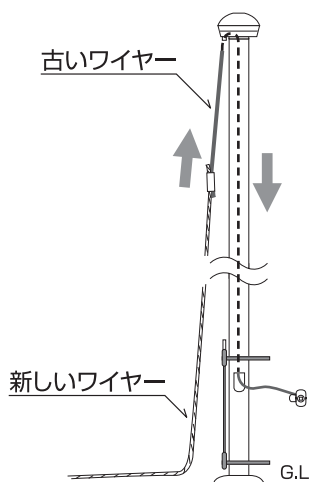
注意

作業中、ワイヤーは必ずテープ等で固定して作業して下さい。
ワイヤーが抜け落ちてしまうと、高所作業車もしくは足場等が必要となります。

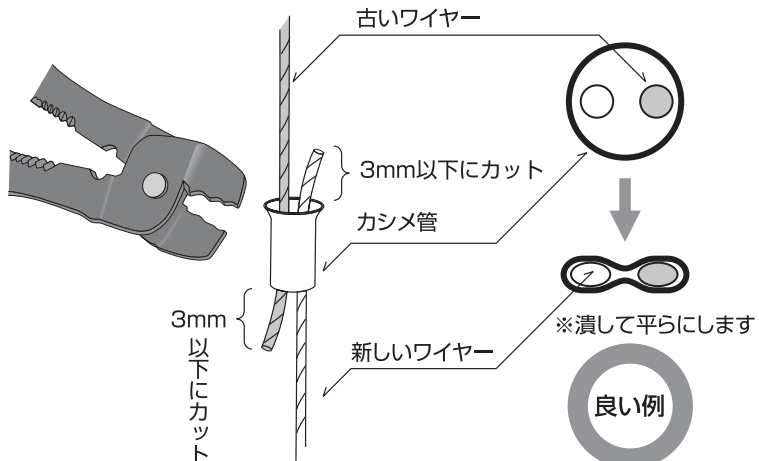
- 1 スライドバーを下まで降ろして下さい。
古いワイヤーをスライドバー固定金具上部でカットします。



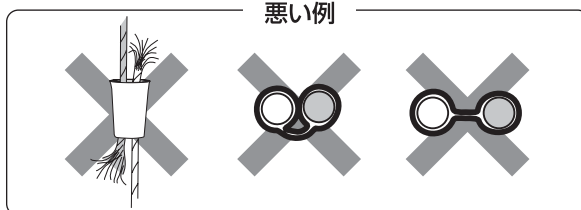
- 2 古いワイヤーの先端と、新しいワイヤーの先端をカシメ管に通し、はずれないようにしっかりかして下さい。
カシメ部は平らになる様にして下さい。
ワイヤーの余りは3mm以下にカットして下さい。



カシメ管の断面図



悪い例



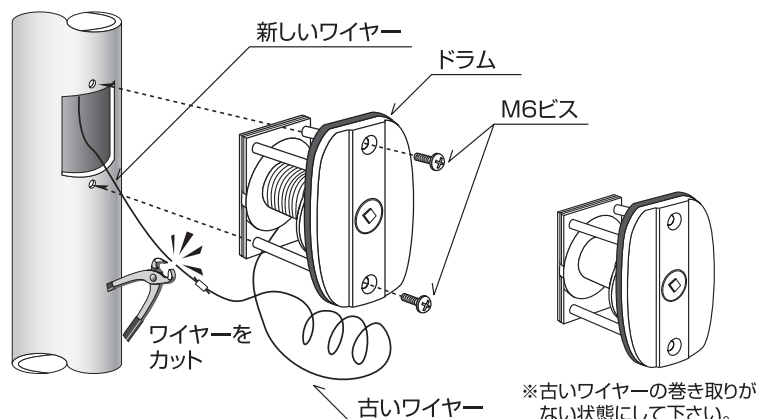
テーパーハンドルタイプ [EP型・EPZ型]

ドラム取付及びワイヤーの長さ調整

- 1 ポール本体よりドラム取付けのM6ビス2本を緩め、ドラムを取り外しワイヤーを引き出します。
新しいワイヤーが出てきたら、先程ワイヤー同士をかしめた部分の上でカットします。
ドラムに残っている古いワイヤーを取り除きます。



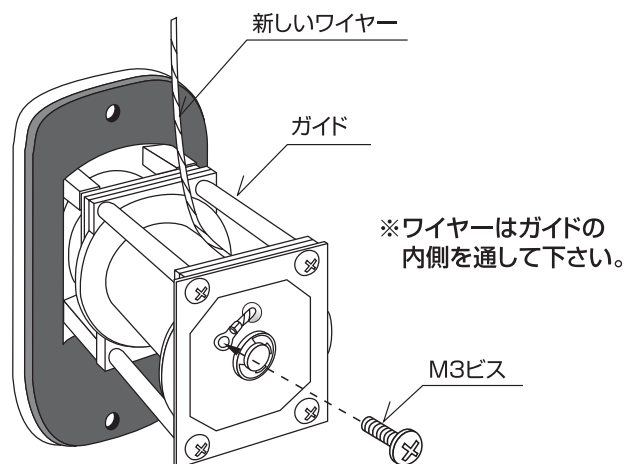
作業中、ワイヤーは必ずテープ等で固定して作業して下さい。
ワイヤーが抜け落ちてしまうと、高所作業車もしくは足場等が必要となります。



- 2 カットした新しいワイヤーの端部に圧着端子をかしめて取付けます。



- 3 ドラムに巻いてある古いワイヤーを取り除き新しいワイヤーをガイドの中を通し、図のようにM3ビスでドラムに固定します。

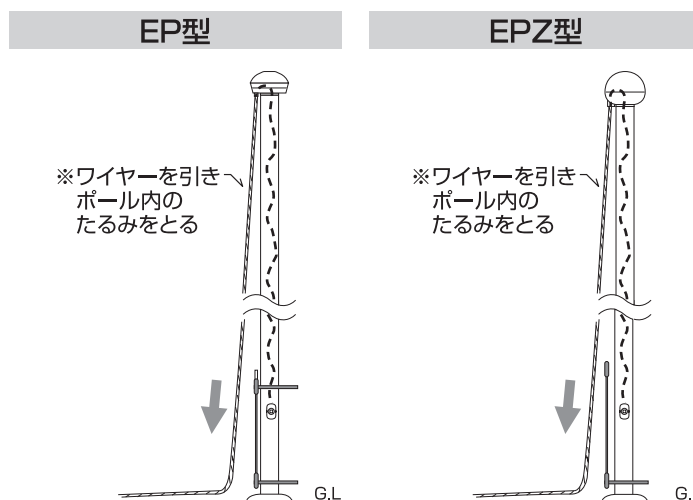


注意

ここからの作業は必ずドラムをポール本体に取付けてからお願いします。

- 4 ドラムをポール本体にM6ビス2本にて取付け、外側にあるワイヤーを軽く引きポール内のワイヤーのたるみを取り長さ調節後、スライドバーに取り付けます。以上でワイヤーの交換作業は完了です。

※ワイヤーが長すぎる場合は、ポール本体にワイヤーをテープ等で確実に固定した後に切断し、スライドバーを取付けて下さい。



テーパーハンドルタイプ [EP型・EPZ型] スライダバーの取付

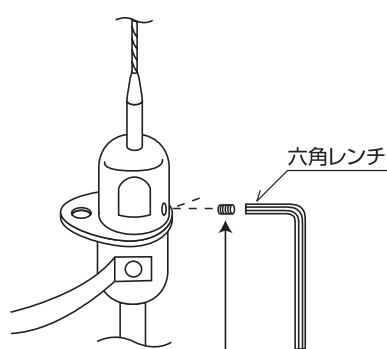


注意

作業中、ワイヤーは必ずテープ等で固定して作業して下さい。
ワイヤーが抜け落ちてしまうと、高所作業車もしくは足場等が必要となります。

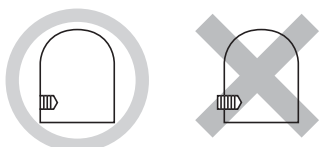
- 1 六角穴付止めネジを2mm用の六角レンチで外して下さい。(M4用)
※品物によっては六角穴付止めネジがついていない場合がありますので、ご確認下さい。
- 2 リング(上部)を外して下さい。
※EPZは作業不要です。
- 3 スパナ、薄型モンキー等で取り外して下さい。
- 4 プラスチックガイド、ワッシャーの順でワイヤーを通し、ワイヤーの末端をカシメ管で固定します。

- 5 旗取付金具を取付けます。
- 6 スパナ、薄型モンキー等で再度、取付けます。
- 7 六角穴付止めネジを六角レンチで固定して下さい。六角穴付止めネジがストッパーの表面からとび出さない位置まで締めて下さい。
- 8 リング(上部)をM4ビスとスプリングワッシャーで取付けます。
※EPZは作業不要です。



注意

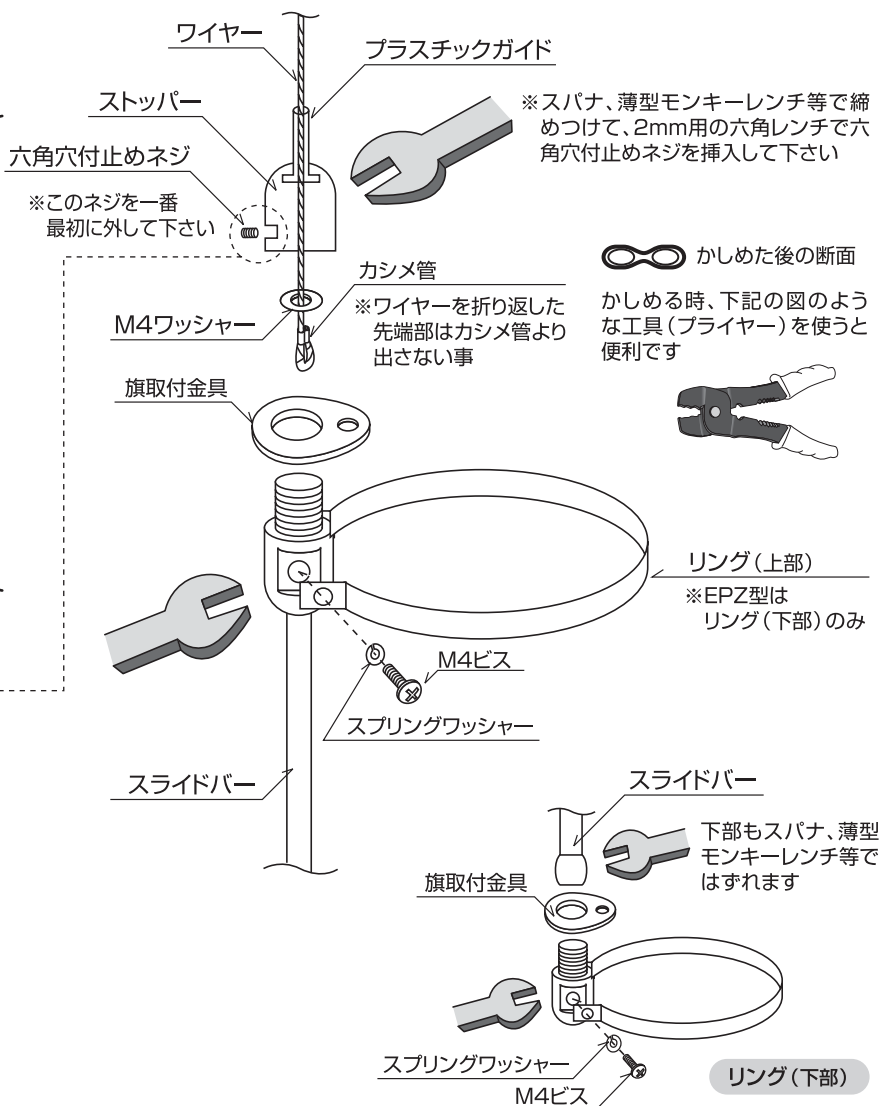
スライダバーを取替またはワイヤー・旗取付金具を交換する場合は、必ず最初に六角穴付止めネジをはずしてから行って下さい。このネジの仕様でない場合は、この作業は不要です。



注意

六角穴付止めネジがストッパーの表面からとび出さない位置まで締めて下さい。

スライダバー固定金具



テーパーハンドルタイプ [EP型・EPZ型]

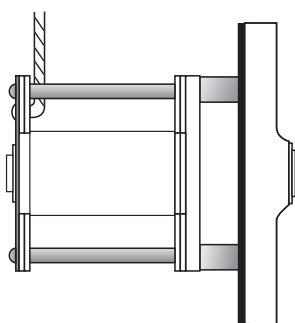
ワイヤーの巻き付け

スライドバーをセットしたらドラムにワイヤーを巻き付けてポールに取付けます。

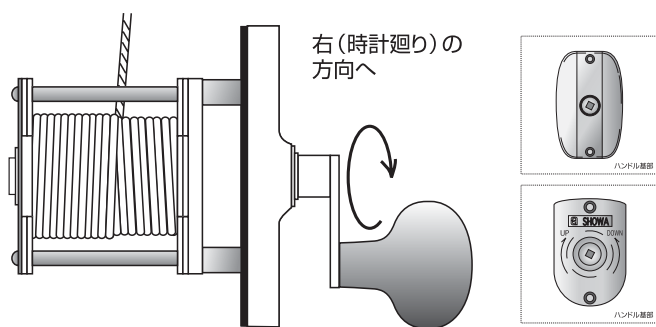
下記の処理方法 1～3 の要領にてお願いいたします。

【処理方法】

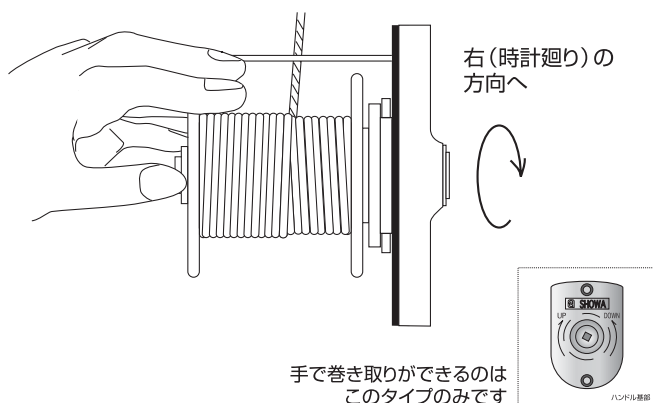
- 1 ドラムにワイヤーが巻き付いて無い状態にして下さい。



- 2 ハンドルを差し込み、右方向（時計回り）に回し、ワイヤーを整列に巻き取って下さい。

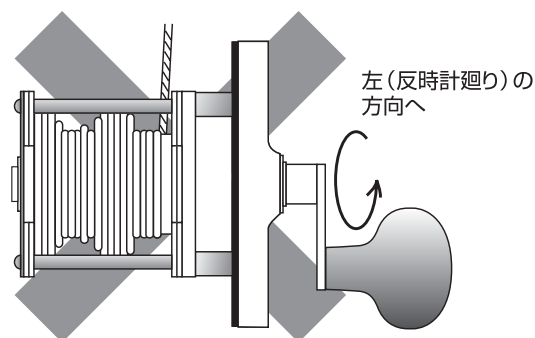


また、下図のように、手でドラム自体を回し、巻き取ることもできます。

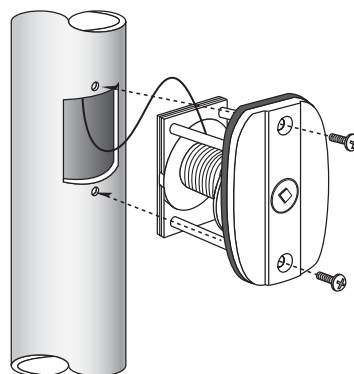


⚠ 注意

2での巻き取りの際、下記のように乱巻きにならないように整列に巻き取って下さい。
ワイヤーが絡まりハンドルが回らなくなる場合があります。



- 3 ドラムに取付ビスを+ドライバーで取付けて完了です。



テーパーハンドルタイプ [EP型・EPZ型]

デッキブッシュ (ワイヤー切れ防止器具) の取付

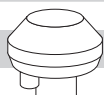
**注意**

ワイヤーがつながっている場合は、必ずワイヤーを切断してから作業を行って下さい。

※この作業に必要な工具

- ・リベッター
- ・プラスドライバー
- ・プライヤー
- ・モンキー・スパナ等

EP型

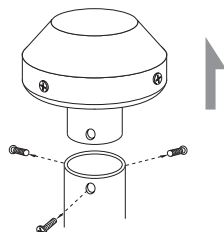


キャップのワイヤー出入口が破損している場合は以下の要領で施工して下さい。

キャップの出入口がこすれて大きくなってしまっている場合

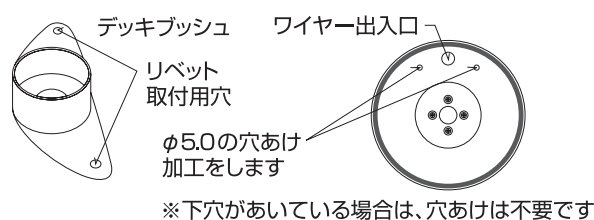
1 ワイヤーを切断し、ワイヤーを取り除いて下さい。

2 ポール本体とキャップを固定しているM4ビス (3ヶ所) を外し、キャップを抜きます。



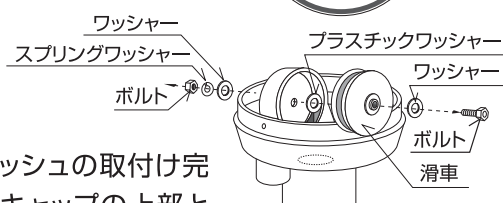
3 キャップの上部を外し、キャップ下部のワイヤー出入口にデッキブッシュ (ワイヤー切れ防止器具) をあて、リベット用の穴あけ加工をします。

※ワイヤー出入口に黒色のプラスチックや古いデッキブッシュがある場合は、それらを外してから穴あけ加工をして下さい。

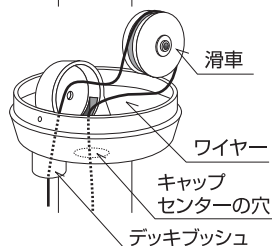


4 デッキブッシュをリベットで固定します。

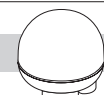
リベットで固定します



5 デッキブッシュの取付け完了です。キャップの上部とキャップ下部をビス止めし、手順1の逆の要領でポール本体に装着して下さい。最後にワイヤーを滑車に通して下さい。



EPZ型



1 ワイヤーを切断し、ワイヤーを取り除いて下さい。

2 ポール本体とキャップを固定しているM4ビス (3ヶ所) を外し、キャップを抜きます。

3 +ドライバーで取付けビス (2ヶ所) を抜きキャップの上部を外します。

4 滑車を止めている2ヶ所のM5ビスを抜き取り外します。

5 古いデッキブッシュを止めているM4ビスを抜き取り外します。

6 新しいデッキブッシュをM4ビスで取付けた後、滑車を4の逆の手順で取付けます。

7 デッキブッシュの取付け完了です。ワイヤーを下図①、②、③の順に通してから、手順1～3の逆の手順でキャップをポール本体に取付け完了です。

